

業 務 の 名 称	生活道路における工・心理・情報学の融合によるデータ循環型交通安全対策の研究
業 務 概 要	本委託研究は、生活道路の法定速度が30km/h に引き下げられることを見据え、工学・心理学・情報学の学際的観点から、データ循環型的手法により、速度抑制にかかるドライバー心理を解明し、物理的デバイスの設置効果を予測する手法を開発するとともに、技術基準の適用範囲の拡大に向けて物理的デバイスの効果的な設置方法を検討するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 星隈 順一 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和8年9月9日
契 約 業 者 名	国立大学法人埼玉大学
契 約 業 者 の 住 所	埼玉県さいたま市桜区下大久保255
契 約 金 額（税 込 み）	¥39,996,000
予 定 価 格（税 込 み）	¥39,996,000－
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省道路局により設置された学識経験者等からなる新道路技術会議において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準にもとづき審査された結果、令和7年3月、本研究課題及び委託先(国立大学法人埼玉大学)が選定されたものであり、令和8年2月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、令和7年度の審査基準、選定結果及び令和8年2月の中間評価結果等については、国土交通省道路局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	－
履 行 期 間（自）	令和8年9月10日
履 行 期 間（至）	令和9年3月24日
落 札 率	－
再 就 職 の 役 員 の 数	－
備 考	